

令和4年9月2日
海上幕僚監部

(お知らせ)

日仏豪共同訓練（ラ・ペルーズ22）について

令和4年度インド太平洋方面派遣（IPD22）部隊は、「自由で開かれたインド太平洋」の実現に向けて連携を強化すべく、次のとおりフランス領ニューカレドニア駐留フランス軍及びオーストラリア海軍と共同訓練を実施しました。

1 目的

海上自衛隊の戦術技量の向上並びにフランス領ニューカレドニア駐留フランス軍及びオーストラリア海軍との連携の強化

2 期間

令和4年8月30日（火）～9月1日（木）

3 訓練海空域

ニューカレドニア周辺

4 参加部隊

- (1) 海上自衛隊
護衛艦「きりさめ」（IPD22第2水上部隊）
- (2) フランス領ニューカレドニア駐留フランス軍
フリゲート艦「ヴァンデミエール」
- (3) オーストラリア海軍
フリゲート艦「ワラマンガ」

5 訓練項目

各種戦術訓練（戦術運動、対空戦等）

6 その他

- (1) 護衛艦「きりさめ」（IPD22第2水上部隊）は、令和4年9月4日（日）から9月6日（火）の間、パプアニューギニア独立国のポートモレスビー港に寄港します。
- (2) 新型コロナウイルス感染症への必要な対策を行い実施しました。



護衛艦「きりさめ」（前）、フリゲート艦「ウラマンガ」（中央）、
フリゲート艦「ヴァンデミエール」（後）